

2015年10月15日

山岳科学共同学位プログラム第1回学術集会のご案内

昨年まで年末に JALPS 地球環境再生プログラム年次報告会が開催されておりましたが、昨年度での事業終了に伴い、今年は山岳科学共同学位プログラム第1回学術集会として下記内容で山岳科学に関する学術集会を開催致しますのでご案内させていただきます。ご存知の方も多いかと思いますが、平成27年度文部科学省特別経費の採択を受け、目下、筑波大学を中心に静岡大学、山梨大学、信州大学、オブザーバーとして岐阜大学、富山大学、名古屋大学の7大学で山岳科学に関する共同教育プログラムの準備を進めています。このプログラムの目的は、様々な災害が起きている中部山岳における環境変動の分野横断的観測と教育を充実しながら、地球圏-生物圏-人間圏の相互作用を解明することにより、山岳域における地域が直面する複合的な環境問題の解決に資する人材育成を行うことを目指そうというものです。特に今年6月27日にはキックオフシンポジウムも開催され、本プログラムの平成29年度のスタート実現に向けより具体的な準備が始まりました。一方、日本山岳アカデミア(JALPS)では全国展開を目指し、新学術領域研究への申請準備もしており、本集会は山岳科学共同学位プログラム、JALPS、新学術領域研究推進委員会の3グループが一堂に会する場となります。またこのこともあり、これまでのJALPS年次報告会とは形式が異なるため、プログラムにはまだ暫定的な部分もありますが、皆様にはふるってご参加頂きたいと思っております。

主催：山岳科学共同学位プログラム

共催：日本山岳アカデミア(JALPS)、筑波大学生命環境系

会場：菅平高原 プチホテル ゾンタック

〒386-2204 長野県上田市菅平高原 1223

TEL：0268-74-1111

日時：2015年11月28(土)～30日(月)

大会総委員長：石田健一郎

実行委員長：津田吉晃

副実行委員長：安立美奈子、出川洋介

会計：勝山万里子、矢吹敦子、檜山茂樹

実行委員：佐藤美幸、正木大祐、金井隆治、高木悦郎

シンポジウムオーガナイザー：津田吉晃、廣田充

・参加申し込み

参加を希望される方は **10月31日まで**に下記メールアドレスにお名前、所属、電話番号、宿泊日程をご連絡ください。11月28日午後から11月30日朝食までを標準的な日程とさせていただきますが、これ以外の時間においでになる、あるいはお帰りになる方は予定をお教えてください。また山岳科学共同学位プログラム運営委員およびワーキンググループのメンバー、およびJALPS運営委員の皆様については11月30日午前中にミーティングを行いますので、ご多忙な時期かと思いますが極力ご出席頂きたく思います。集会全般に渡る問い合わせもこのメールアドレスにお願いいたします。

申し込み先：

山岳科学共同学位プログラム第1回学術集会実行委員会事務局

sangaku2015@sugadaira.tsukuba.ac.jp

・日程表

時間	28日(土)		29日(日)		30(月)
	一般参加者	招待学生	一般参加者	招待学生	
8:00			朝食		朝食
9:00			シンポジウム “いま山岳にどのような科学が求められるか” オーガナイザー：津田・廣田		学位プロ・JALPS運営委員会 カリキュラム編成WG 出版WG
10:00	スタッフ準備 (前日も準備)				
11:00	ソントック集合 受付開始・ポスター準備				
12:00	開会		昼食		昼食
13:00	山岳学位プロの説明		新学術領域研究推進委員会*	菅平実験センターに移動 センター内見学	終了後スタッフ撤収作業
14:00	JALPS ポスターセッション	模擬授業	全体討論	アンケート回答・解散* 上田行バス停に送迎 (菅平ダボス15:45)	
15:00		休憩			
16:00		研究発表会(口頭)	自由時間・帰宅準備など**		
17:00					
18:00	夕食・懇親会		夕食・懇親会		
19:00					
20:00					
21:00					
22:00					

*新学術領域研究推進委員会ミーティングは昼食を兼ねて行います。

(運営委員以外の方はポスター見学、研究相談、野外散策などの時間に充ててください)

**30日朝食後を各運営委員等以外の方の標準的な解散時間と予定しています。

(29日に全体討論の後などにもお帰り頂けます)

なお、本プログラムは若干変更させて頂く可能性があります。

・JALPS ポスターセッション

これまでの年次報告会のように研究発表の時間も設けました。ポスター発表を希望される方は参加申し込みの際にその旨、お伝え下さい。発表タイトル、著者および所属、要旨(図表なしで 500~600 字程度)も **10月31日まで**に上記実行委員会宛にお送り下さい。

・招待学生

本集会では山岳科学共同学位プログラムのプロモートも兼ねて、今の大学 3 年生を主な対象に 25 名ほどを招待し、模擬授業、研究発表などを聴講してもらい、そのアンケート結果を今後に活かす予定です。そのためプログラムには招待学生の内容も別途記載されております。この招待学生の募集については別途ご連絡させていただきます(JALPS メーリングリスト等)。

・口頭研究発表

学位プログラムの修士論文発表会をイメージした口頭研究発表も 8~10 件ほど募集します。現在 M2 の学生さんに中間発表的内容の研究紹介、あるいは現在博士課程の学生さんに過去に行った修論発表をして頂きたく思います。該当する適任な学生さんがいらっしゃる場合は上記実行委員会のメールアドレスにご連絡ください。

・シンポジウム

"いま山岳にどのような科学が求められるか"をテーマに山岳科学を今後どのように構築していくべきか、またどのような人材育成が必要かなど、"山岳"に関わる多分野の方々の講演を通して、考えていきたいと思えます。オーガナイザーは筑波大学生命環境系の廣田充、津田吉晃が務めます。講演者は調整中な部分もありますが、目下、下記の方々の講演が決まっています。

望月将悟 (トレイルランナー、静岡市消防局山岳救助隊)

大林圭司 (環境省長野自然環境事務所国立公園企画官)

松井哲哉 (森林総合研究所植物生態研究領域チーム長)

増田真佑 (鹿島建設株式会社・筑波大学生命環境科学研究科卒業生)

・宿泊費等

プチホテルズレンタックの宿泊料は 1 泊 8500 円(朝・夕食付)で 2 泊 15000 円です。これに昼食は 1 回につき 1000 円です。懇親会については 1500 円/日を学生以外の方にはお願いしたいと思います。集会自体の参加費はありません。おいでになる時間、お帰りの時間により食事の回数が標準日程と異なる参加者については別途、宿泊費を計算させていただきます。

・山岳科学共同学位プログラムのロゴマークの募集

本学位プログラムのHPを作成するにあたり、ロゴマークを募集致します。応募いただいたロゴマークは本学術集会期間中に投票形式で決定致します。図案ファイルと図案に関する一言を添えて、実行委員会事務局宛にお送りください。締切は11月25日(水)です。なお、できればファイルはベクタ形式でお願い致します。

・その他

これまでの年次報告会と異なり、今年は各大学に研究予算等が割り振られておりません。また筑波大学山岳科学共同学位プログラムの予算にも限度があるため、旅費支給は現段階では学位プログラムについては運営委員、WG および担当教員、JALPS については運営委員および新学術領域研究運営委員の方々、これに加え、招待学生および口頭発表を依頼する学生のみを考えています。これらに該当されない方には恐れ入りますが各自の研究費や自費でおいで頂きたいと思っております。筑波大学山岳科学共同学位プログラムでも参加希望学生の旅費については極力サポートする方向で検討中ですが、限界があるため、個々の先生方でのサポートもご検討頂ければと思います。

以上、ご不明な点はお気軽に実行委員会にお問い合わせください。

皆様のご参加をお待ちしております。

よろしくお願い致します。

山岳科学共同学位プログラム第1回学術集会実行委員長

津田 吉晃

〒386-2204 筑波大学菅平高原実験センター

長野県上田市菅平高原 1278-294

TEL 0268-74-2002

sangaku2015@sugadaira.tsukuba.ac.jp

